

【教育科学編】

- 論文 看護師養成課程における地理学的視点の導入効果 …………… 中村 努 (1)
- 資料 資料：「指導死を考える講演会」逐語録 …………… 加藤誠之・大貫隆志 (9)
- 論文 描画活動時における幼児の空間利用状況に関する探索的検討
— 定点観測結果を参照しながら — …………… 野中陽一朗・岡谷里香・森下英恵・都築郁子・谷脇のぞみ
土井原崇浩・野角孝一・吉岡一洋・小松和佳・玉瀬友美 (21)
- 論文 「物語の始まり」としての『竹取物語』 — 『竹取物語』の教材価値とその授業案— …………… 武久康高 (44)
- 論文 紙媒体アンケートにおける複数回答形式の設問の効率的な集計方法の開発
…………… 北川 晃・服部裕一郎・遠藤 尚・加納理成・柴 英里
鈴木恵太・武久康高・幸 篤武・柳林信彦 (45)
- 論文 日本インドネシア相互理解カリキュラム開発に関する基礎調査
— パートナー国に関する学習経験と要望— …………… 藤田詠司・藤本富一・遠藤隆俊・山崎 聡
遠藤 尚・ファリダ・ウミ=ホティマー (51)
- 研究ノート Continuous observation of the number of flowers and seeds of dayflowers
as a new teaching material for elementary school students …………… 藤田大輝・中城 満・原田哲夫 (65)
- 論文 理科学習場面における動機づけモデルに関する基礎的研究 (I)
— メタ認知の調整効果— …………… 足達慶暢・岡村華江・鈴木達也・草場 実 (71)
- 論文 理科学習場面における動機づけモデルに関する基礎的研究 (II)
— 性別差の調整効果— …………… 岡村華江・足達慶暢・鈴木達也・草場 実 (79)
- 論文 理科の観察・実験場面における動機づけモデルに関する基礎的研究 (I)
— 因果モデルの構成— …………… 鈴木達也・足達慶暢・岡村華江・草場 実 (87)
- 論文 理科の観察・実験場面における動機づけモデルに関する基礎的研究 (II)
— 中学生と高校生の発達差の調整効果— …………… 長尾隆広・足達慶暢・岡村華江・鈴木達也・草場 実 (95)

【自然科学編】

- 論文 光導波路内部を伝搬する微弱光の波形解析 …………… 北川 晃・和久井健太郎 (103)

【人文・社会科学編】

- 論文 沖縄県金武町における「場所の政治」 …………… 與儀昂一・中村 努 (113)
- 翻訳 ヘーゲル『精神現象学』饒舌訳の試み 3 …………… 原崎道彦 (148)
- 論文 田辺尚雄の沖縄・八重山諸島音楽現地調査 (1922年)
— 「田辺文庫」を基礎資料として— …………… 高橋美樹 (149)
- 論文 高知県の中학생に向けた家族・家庭生活の授業の展望
— 高知県中学校技術・家庭科研究大会 指導助言の立場から— …………… 森田美佐 (179)
- 論文 中学校家庭科における保育体験学習の展望
— 高知県中学校技術・家庭科研究大会 指導助言の立場から— …………… 森田美佐 (185)
- 論文 フィンランドにおける2000年以降の教育改革の現状
— 特別支援の観点から— …………… 是永かな子・小曾湧司 (193)
- 論文 スウェーデン・イエーテボリ市における単身未成年難民施設の現状と課題
— 学校との連携と社会への統合に焦点化して— …………… 是永かな子・田村秋穂 (201)
- 論文 フィンランドの段階的支援としてのプロコウルプロジェクトの展開と実践
…………… 是永かな子・矢田明恵・矢田 匠 (215)
- 論文 2-5歳幼児を対象としたESSENCE-Qの妥当性の検証 …………… 山下りか・寺田信一 (225)
- 論文 市民マラソンの現状と課題について
— 高知龍馬マラソンを事例として— …………… 宮本隆信 (231)
- 論文 沖縄県の言語聴覚士の「方言問題」 …………… 岩城裕之 (239)
- 論文 高知県大豊方言における数量副詞語彙の体系 …………… 岩城裕之 (245)
- 論文 優生学の「検死」と功利主義 …………… 山崎 聡 (253)
- 論文 万国史から西洋史へ …………… 柳川平太郎 (263)

高知大学教育学部研究報告規程

(投稿資格)

1. 高知大学教育学部研究報告は、高知大学教育学部・教育学専攻教員の論文等の発表機関誌とする。
2. 原稿を提出する者は、本学部・専攻専任教員に限るが、共同執筆者は、本学部・専攻以外の者を含むことができる。

(著作権等)

3. 提出された原稿等（文章・図・表・写真等を含めたすべて）（以下「論文」という。）の著作権等については以下とする。
 - (1) 提出された論文の著作権は、本学に帰属するものとする。掲載された論文、写真、図表等の原文情報を電子化等利用のために著作権法で定められた範囲を越えて利用する場合は、あらかじめ高知大学長に利用の許諾申請をしなければならない。高知大学長は、許諾申請に基づき、著作権法の遵守と著作者の権利を侵害しないと判断した場合は、「高知大学教育学部研究報告論文利用許諾書」（別紙様式2）により許諾を与えるものとする。
 - (2) 投稿に際しては、当該論文の著作権が本学に帰属することを、著者全員が同意しているものとみなす。したがって投稿者は、共著者全員に本手続きを示し、この点に関する承諾を得た上で投稿しなければならない。
 - (3) 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載する場合、著作権に係わる問題や法令上の手続きは、著者自身があらかじめ処理しておかなければならない。著作権に関わって生ずる問題の一切は、原稿の執筆者が責任を負うものとする。
 - (4) 掲載する写真等の、プライバシーにも配慮しなければならない。
 - (5) 本学は、電子的記録媒体（CD-ROM、DVD-ROM等）への変換・送信可能化・複製・学内外への配布及びインターネット等で学内外へ公開する権利（公衆送信権、自動公衆送信権等）を専有するものとする。

(原稿の提出及び受理)

4. 原稿は、完成原稿（PDF形式のカメラレディ原稿）とする。原稿は未発表のものに限る。受理後の変更、追加、加筆は認めない。
5. 原稿の提出に際しては、論文・研究ノート・調査報告・翻訳・書評・随想などに区分し、投稿申込書（別紙様式1）を提出する。
6. 原稿に添付する図・表およびグラフを印刷所にトレース、組み直し等を依頼する場合、必要経費は執筆者が負担しなければならない。
7. 原稿の作成および投稿の詳細については、「高知大学教育学部研究報告投稿の手引き」によるものとする。
8. 原稿の締め切りは毎年11月30日とし、印刷原稿と電子媒体（使用機種名、ソフト名等を明記）とを総務委員に提出する。締め切り日は厳守する。ただし、締め切り日が土・日曜日の場合は、つぎの月曜日まで待つことができる。
9. 総務委員会は、原稿、投稿申込書を点検し、受理するものとする。

(編集)

10. 編集は、総務委員会が行う。
11. 刊行は、本学教育学部ホームページ上での電子刊行とし次の系列ごとに分類し、1年度1巻とする。なお、国会図書館への送付用、本学保管用として25部程度の各系列合冊としたA4版の冊子体の刊行も行う。なお、提出原稿が大部に及んだ場合分冊にすることがある。
 - (1) 教育科学編（教科教育を含む）
 - (2) 自然科学編
 - (3) 人文・社会科学編
12. 総務委員会は、論文等の形式・レイアウト等について、執筆者と検討することがある。
13. 冊子体の奥付の発行年月は原稿締切りの翌年の3月とする。
14. 冊子体の奥付に誌名・巻数・発行年月を記載し、発行者（高知大学教育学部）・発行者の住所（所在地）、および著作権を示す「本研究報告に掲載の論文の著作権は高知大学に帰属します。」を和文で記載する。また、投稿者の責任について、「本研究報告上で投稿者の責任において述べられた意見および事実関係の説明は、当総務委員会としての見解を示すものではありません。問題が生じたときの責任はすべて責任者（投稿者）が負うことになっています。」を和文で記載する。印刷所は、印刷社名・住所（所在地）を和文で記載する。

(契約・発注・抜刷)

15. 教育事務室は契約と発注を行うものとする。
16. 発行経費は、一執筆者あたり30頁まで、学部負担とする。頁数超過分の経費は、本学部・専攻専任教員である執筆者が負担するものとする。投稿論文に分担執筆箇所が明示されていない場合は、当該論文の本学部・専攻専任教員である執筆者で頁数を按分する。
17. 執筆者が抜刷りを希望する場合、および、校正を希望する場合、その経費は執筆者が個人研究費で負担するものとする。

昭和44年12月18日		平成15年 9月 3日	一部改正
昭和49年12月18日	一部改正	平成16年11月10日	一部改正
昭和62年11月25日	一部改正	平成17年10月12日	一部改正
昭和63年12月14日	一部改正	平成22年 6月 9日	一部改正
平成 3年 3月18日	一部改正	平成23年 6月 8日	一部改正
平成11年 9月 1日	一部改正	平成24年 3月14日	一部改正
平成12年 7月 5日	一部改正	平成25年 3月13日	一部改正
平成13年 9月12日	一部改正		

編集後記

『高知大学教育学部研究報告』第77号をお届けいたします。

本号は、教育科学編、自然科学編、人文・社会科学編により構成しております。

当研究報告の編集は総務委員会が担当しております。2013年から紀要の電子化として、高知大学教育学部HP (<http://akebono.ei.kochi-u.ac.jp/>) の教育学部研究報告サイトにも掲載しております。

今回は、前号と同様に多数の投稿となりました。本号に投稿していただいた先生方、ご協力いただいた方々に、心よりお礼申し上げます。

高知大学教育学部総務委員会

委員長 柳林 信彦

副委員長 伊谷 行

委員 柴 英里

北川 晃

遠藤 尚

鈴木 恵太

中城 満

幸 篤武

本研究報告上で投稿者の責任において述べられた意見および事実関係の説明は、当委員会としての見解を示すものではありません。問題が生じた時の責任は、すべて責任者（投稿者）が負うことになっています。

2017年3月発行

高知大学教育学部研究報告 第77号

発行 高知大学教育学部

教育学部長 藤田 詠司

高知市曙町二丁目5番1号

印刷所 (有) 近森 騰 写 堂

高知市本町5丁目5-18

BULLETIN OF THE FACULTY OF EDUCATION, KOCHI UNIVERSITY No.77 2017

[Educational Studies]

- Article** Effect of Introducing Geographical Perspective in a Nursing Program NAKAMURA Tsutomu (1)
- Document** Document : A Literal Record of Lecture on SHIDO-SHI (Death of Students caused by teachers' inadequate treatments) KATO Masayuki, ONUKI Takashi (9)
- Article** An exploratory study of children's use of space during the period of drawing activities: Referring to using the fixed-point observation results
.....NONAKA Yoichiro, OKATANI Rika, MORISHITA Hanae, TSUZUKI Ikuko, TANIWAKI Nozomi, DOIHARA Takahiro, NOZUMI Koichi, YOSHIOKA Kazuhiro, KOMATSU Waka and TAMASE Yumi (21)
- Article** The *Taketori Monogatari* as the beginning of the *monogatari* tradition: The value of the *Taketori Monogatari* as teaching material, and suitable teaching plans TAKEHISA Yasutaka (44)
- Article** An effective aggregation scheme development for questions with multiple answers allowed in a printed questionnaire
..... KITAGAWA Akira, HATTORI Yuichiro, ENDO Nao, KANO Risei, SHIBA Eri, SUZUKI Keita, TAKEHISA Yasutaka, YUKI Atsumu and YANAGIBAYASHI Nobuhiko (45)
- Article** Basic survey for curriculum development of mutual understanding between Japan and Indonesia –the experiences of and demands for learning about the partner country–
..... Eiji FUJITA, Tomikazu FUJIMOTO, Takatoshi ENDO, Satoshi YAMAZAKI and Nao ENDO, Dr. Farida, M.Si. and Umi Chotimah, Ph.D (51)
- Research Note** Continuous observation of the number of flowers and seeds of dayflowers as a new teaching material for elementary school students Hiroki Fujita, Mitsuru Nakajo, Tetsuo Harada (65)
- Article** A Basic Study on Motivational Model in Science (I) –The Moderator Effects of Meta-Cognition–
..... ADACHI Yoshikado, OKAMURA Hanae, SUZUKI Tatsuya and KUSABA Minoru (71)
- Article** A Basic Study on Motivational Model in Science (II) –The Moderator Effects of Gender–
..... OKAMURA Hanae, ADACHI Yoshikado, SUZUKI Tatsuya and KUSABA Minoru (79)
- Article** A Basic Study on Motivational Model in Science Observations and Experiments (I) –Construction of the Causal Model–
..... SUZUKI Tatsuya, ADACHI Yoshikado, OKAMURA Hanae and KUSABA Minoru (87)
- Article** A Basic Study on Motivational Model in Science Observations and Experiments (II) –The Moderator Effects of developmental changes–
..... NAGAO Takahiro, ADACHI Yoshikado, OKAMURA Hanae, SUZUKI Tatsuya and KUSABA Minoru (95)

[Natural Science]

- Article** A waveform analysis of weak optical fields propagating in a waveguide
..... KITAGAWA Akira and WAKUI Kentaro (103)

[The Humanities and Social Science]

- Article** “The Politics of Place” in Kin Town, Okinawa Prefecture ... YOGI Koichi and NAKAMURA Tsutomu (113)
- Translate** A Trial to Translate Volubly Hegel's “Phaenomenologie des Geistes” 3 ... HARASAKI Michihiko (148)
- Article** Okinawa and Yaeyama Islands Musical Field Survey by Hisao Tanabe in 1922 : Based on the Tanabe Library Miki TAKAHASHI (149)
- Article** Prospect of Family and Family Life Learning in Home Economics Education for Junior High School Students in Kochi Prefecture
–From the Perspective of an Instructor in Kochi Prefecture Junior High School Technology and Home Economics Education Research Association– MORITA Misa (179)
- Article** Prospect of Nursing Experience Learning in Home Economics Education at Junior High School
–From the Perspective of an Instructor in Kochi Junior High School Technology and Home Economics Education Research Association– MORITA Misa (185)
- Article** Current Situation of Educational Reform in Finland since 2000
–From the Viewpoint of Special Support– KORENAGA Kanako, KOSO Yuji (193)
- Article** Current Situation and Challenges of Unaccompanied Refugee Children's Resident in Sweden Gothenburg City ; Focusing on the Cooperation with Schools and Social Integration
..... KORENAGA Kanako, TAMURA Akiho (201)
- Article** The Deployment and Practice of Three Tier Support System ‘Prokoulu’ for Children with Special Educational Needs in Finland KORENAGA Kanako, YADA Akie, YADA Takumi (215)
- Article** Examination of the validity of ESSENCE-Q for 2-5-year-old infants
..... YAMASHITA Rika and TERADA Shin-ichi (225)
- Article** The current state and problem of the citizen marathon.
–As a case of Kochi Ryoma marathon– MIYAMOTO Takanobu (231)
- Article** Language and communication problems concerning dialects on medical sites
–Based on our questionnaire survey for Speech-language-hearing therapists in Okinawa–
..... IWAKI Hiroyuki (239)
- Article** The system of the quantity adverbs in Otoyoto dialect, Kochi IWAKI Hiroyuki (245)
- Article** The ‘Autopsy’ of Eugenics and Utilitarianism YAMAZAKI Satoshi (253)
- Article** From Universal History to European History HEITARO YANAGAWA (263)